

参考文献練習問題

- 桜井万里子・本村凌二『ギリシアとローマ』（世界の歴史 5）中央公論社、1997年。
橋場弦『丘の上の民主政』東京大学出版会、1997年。
フラウィオス・アッリアノス（大牟田章訳注）『アレクサンドロス東征記およびインド誌』本文編・注釈編、東海大学出版会、1996年。
J.チャドウィック（安村典子訳）『ミューケーナイ世界』みすず書房、1983年。
桜井万里子・橋場弦（編）『古代オリンピック』（岩波新書）岩波書店、2004年。
F. W. ウォールバンク（小河陽訳）『ヘレニズム世界』教文館、1988年。
大戸千之『ヘレニズムとオリエント —歴史のなかの文化変容—』ミネルヴァ書房、1993年。
桜井万里子『古代ギリシアの女たち』（中公新書）中央公論社、1992年。
森谷公俊『王妃オリュンピアス —アレクサンドロス大王の母—』（ちくま新書）筑摩書房、1998年。
古山正人「日本におけるスパルタ研究 —戦後の研究と現状—」『國學院大學紀要』41号、2003年。
桜井万里子『古代ギリシア社会史研究 —宗教・女性・他者—』岩波書店、1996年。
周藤芳幸『古代ギリシア 地中海への展開』（諸文明の起源 7）京都大学出版会、2006年。
馬場恵二『ギリシア・ローマの栄光』（ビジュアル版世界の歴史 3）講談社、1984年。
合阪学『ギリシア・ポリスの国家理念』創文社、1986年。
J. J. ポリット（中村るい訳）、『ギリシャ美術史 芸術と経験』ブリュッケ、2003年。
前沢伸行『ポリスに生きる』（世界史リブレット 2）山川出版社、1998年。
新村祐一郎『古代スパルタ史研究 —古典古代への道』岩波ブックサービスセンター、2000年。
周藤芳幸『ギリシアの考古学』同成社、1997年。
フラウィオス・アッリアノス（大牟田章訳注）『アレクサンドロス大王東征記付インド誌』上・下（岩波文庫）、岩波書店、2001年。
周藤芳幸『図説ギリシア エーゲ海文明の歴史を訪ねて』河出書房新社、1997年。
W. W. ターン（角田有智子・中井義明訳）『ヘレニズム文明』思索社、1987年。
仲手川良雄『古代ギリシアにおける自由と正義』創文社、1998年。
伊藤貞夫『古典期のポリス社会』岩波書店、1981年。
橋場弦『アテナイ公職者弾劾制度の研究』東京大学出版会、1993年。
桜井万里子（編）『ギリシア史』（新版世界各国史 17）山川出版社、2005年。
大牟田章『アレクサンドロス大王 —「世界」をめざした巨大な情念—』（清水新書）清水書院、1984年。
P. カートリッジ（橋場弦訳）『古代ギリシア人 —自己と他社の肖像—』白水社、2001年。
原随園『アレクサンドロス大王の父』（新潮選書）新潮社、1974年。
太田秀通『ミケーネ世界崩壊期の研究—古典古代論序説—』岩波書店、1968年。
伊藤貞夫『古代ギリシアの歴史 ポリスの興隆と衰退』（講談社学術文庫）講談社、2004年。
中井義明『古代ギリシア史における帝国と都市 —ペルシア・アテナイ・スパルター—』（MINERVA 西洋史ライブラリー64）ミネルヴァ書房、2005年。
村川堅太郎・秀村欣二『ギリシアとローマ』（世界の歴史 2）中央公論社、1961年。
森谷公俊『アレクサンドロス大王 —「世界征服者」の虚像と実像—』（講談社選書メチエ）講談社、2000年。
J.チャドウィック（大城巧訳）『専門字Bの解説』みすず書房、1962年。
桜井万里子『ソクラテスの隣人たち—アテナイにおける市民と非市民』山川出版社、1997年。
P. ブリアン（田村孝訳）、『アレクサンドロス大王』（文庫クセジュ）白水社、2002年。
周藤芳幸・澤田典子『古代ギリシア遺跡事典』東京堂出版、2004年。